

3-2. 食品産業の国際競争力強化緊急対策事業のうち 有機JAS普及対策事業

令和7年度補正予算額 30百万円

<対策のポイント>

国産食品の将来の輸出拡大に向けたステップとして、グローバル市場を意識した取組を加速させるため、**有機JAS認証取得等の支援**を行い、有機農産物等の生産量の増加に資する有機JAS認証取得を促進します。

<事業目標>

- 農林水産物・食品の輸出額の拡大（5兆円 [2030年まで]）

<事業の内容>

1. 有機JAS認証取得等支援事業

有機JASの運用改善（グループ認証におけるほ場のサンプリング調査、使用可能資材リストの公表、リモート調査の導入）による負担軽減に向けて、**有機JAS認証取得等をモデル的に支援**します。

<事業イメージ>

1. 有機JAS認証取得支援



有機JAS認証取得の促進、事業者の負担軽減

2. 登録認証機関の調査支援事業

有機JAS認証件数の増加に資する、登録認証機関の**検査員の拡充やスキル向上**に向けた研修等の取組を支援します。

<事業の流れ>



2. 検査員研修支援



登録認証機関の検査員研修を支援

検査員の拡充